

# Aquilion Serve



## 紹介コーナー - 第6回 -

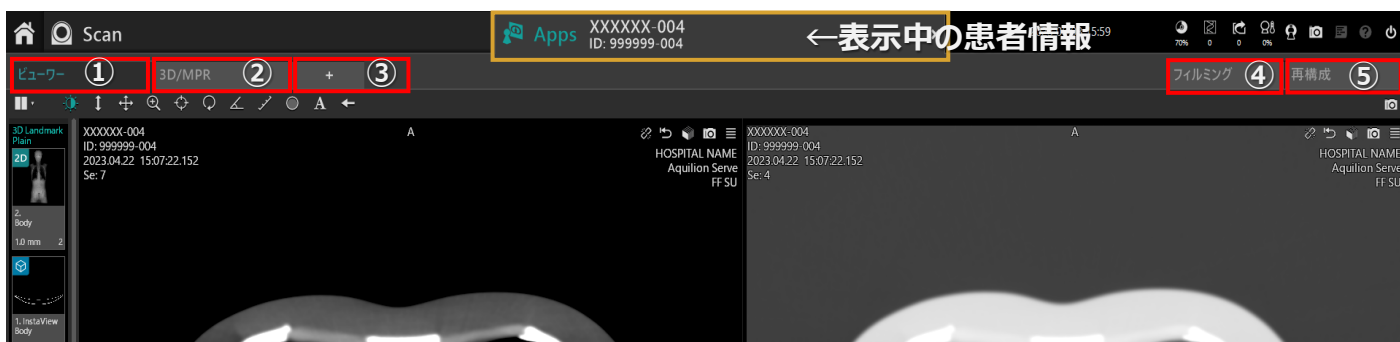
2022年4月にリリースした新80列装置の Aquilion Serve 。  
第6回は“Apps画面”についてご紹介いたします。

## Workflow

安心・安全・簡単・快適な検査を  
提供するオールラウンドCT

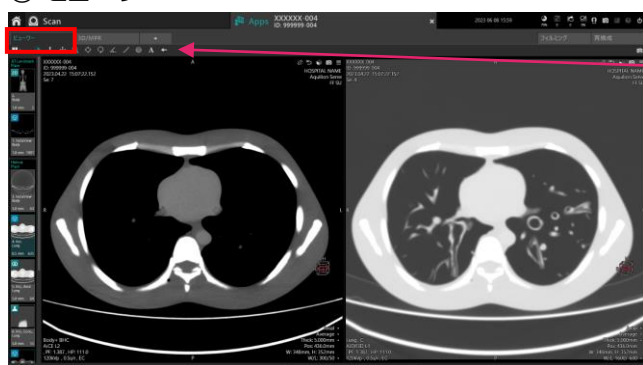
### ◆ Apps画面とは？

Apps画面ではビューワでの画像確認や、3D/MPR作成、臨床アプリケーション解析などを画面の上部のタブで切り替えながら操作することができます。



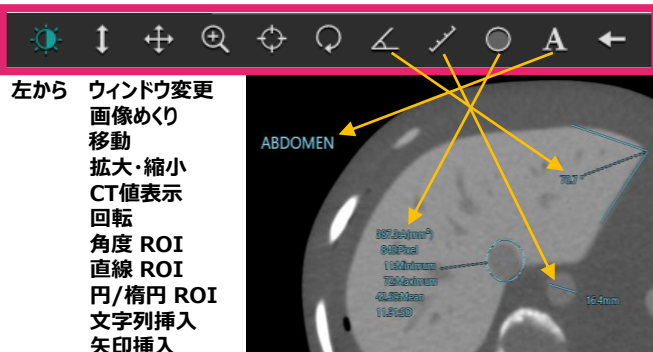
### 各画面のご紹介

#### ① ビューワ

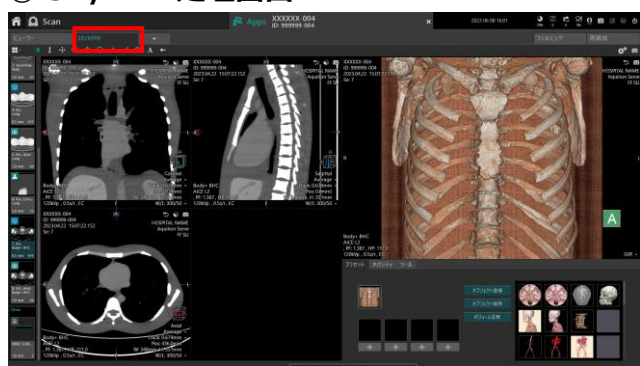


画像観察がメインですが、簡易的な画像処理を行うこともできます。

画面左上のツールバーに拡大やPanなどの機能がまとまっています。



#### ② 3D/MPR処理画面



データを読み込むとMPR処理と3D処理が同時に立ち上がります。

#### ③ 臨床アプリケーション画面



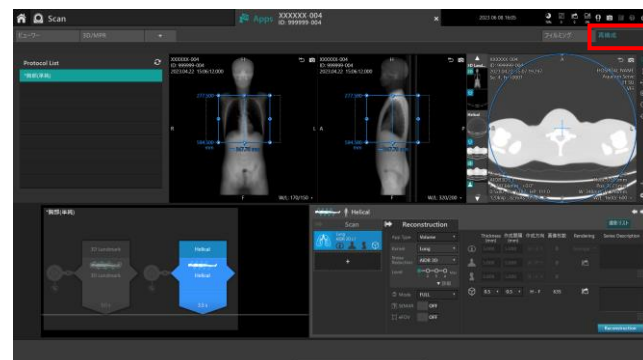
臨床アプリケーションは全てここにまとめられています。

#### ④ フィルミング画面



シンプルな操作画面です。大画面なので画像確認もしやすいです。

#### ⑤ 生データ再構成画面



Scan画面と同様のレイアウトです。

\*製品に関する薬機情報は以下の通りです。

一般的名称	全身用X線CT診断装置
販売名	CTスキャナ Aquilion Serve TSX-307A
認証番号	304ACBZX00001000